

# あかね



## 4年ぶりのPTA総会

今月2日(火)、4年ぶりとなるPTA総会を実施しました。431名の委任状と職員を含む125名の参加で総会が成立しました。参加いただきました保護者の皆様、誠にありがとうございました。総会では校長として次のこととお話ししましたが、参加者が少なかったため内容を掲載します。

### 1 学校経営方針について

PTA要覧のP1の「学校教育目標」と「学年目標」をご確認ください。自律した生徒とは、P1中段の「経営の指針」にある「当事者意識と自己決定」のできる生徒です。「当事者意識」とは、生徒自身が人生の主体者は自分自身であり、自分で生き方を決める責任があることを意識することです。当事者意識がないと、何でも人のせいにする人間になってしまいます。そして、「協働」とは、社会の一員として他者と協力し課題を解決することであり、これからの社会に求められている資質でもあります。そのことを踏まえ、各学年の目標に従って取り組むことが、最終的に学校教育目標の達成につながると考えています。



また、現在の本校の課題は、学力向上と不登校です。P1の研修テーマにある「魅力ある学校づくり」に取り組んできましたが、全国と同様にコロナ禍で不登校が増えています。本校としても、生徒の居場所づくりを考えた学級経営や教科指導、日常生活や行事を通じた生徒間の絆づくりに取り組み、新たな不登校生徒を生まない努力してきましたが、家庭や地域においても子供の居場所が必要です。子どもにとって家庭は、エネルギーを補給するガソリンスタンドです。ある意味子供の世界は遠慮がないので、大人の世界より厳しいのかもしれませんが、学校で疲れた子供たちが、元気のエネルギーを補給したり、心や体をメンテナンスしたりするのが家庭です。ですが、セルフスタンドでは成り立ちません。保護者が手をかけすぎてもいけません。子どもの話を聴き、褒めたり、叱ったり、励ましたりすることが大事です。

この4月、昨年度欠席の多かった生徒の中には、頑張って登校している生徒もいます。職員も喜んでいるところですが、頑張りすぎて息切れする時があるかも知れません。その時には、家庭と学校が協力して本人を支えることが大事ですので、共に力を合わせましょう。なかなか登校できない生徒についても、関係機関と連携を図り、個別の支援に取り組んでいますので、学校と家庭の連携をお願いします。

### 2 共通実践事項について

P2の「共通実践事項」は、学校教育目標の「自律した生徒の育成」を達成するために、知(学習面)・徳(生活面)・体(保健・安全面)に分け定めた努力目標です。「学校として」は、学校で生徒の指導として力を入れることであり、「家庭へ向けて」は、家庭でお子様の指導に役立ててほしいことです。各家庭では「家庭へ向けて」の内容を確認いただき、日々の関わりにお役立てください。今年も学期末の学校評価で、自己評価していただく予定です。

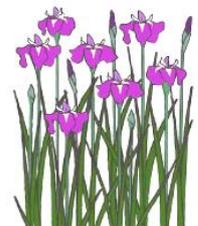
### 3 保護者へのお願い

先日の南日本新聞に、教職員の超過勤務の記事が掲載されておりました。職員が元気であることが、子どもの教育にもプラスになると考えます。その意味で、次のことにご理解ご協力ください。

- (1) 職員への電話相談等は、夜8時以降ご遠慮ください。8時以降は、学校も留守電にしますので、用事がある方は伝言を残してください。
- (2) 長く時間を要する相談事は、電話ではなく放課後等に本校へお出でいただきご相談ください。難しい話は電話より直接会って話したほうが、解決が早いと思います。
- (3) 部活動は勤務時間外の活動が多く、職員のボランティアで成り立っているのが現状です。部活の運営については、部顧問と保護者会が連携を図り、協力ください。部活動は、原則、平日1日、週休日1日は休みです。また、土日とも大会に参加した場合、翌日の月曜日が休みとなりますので、ご理解ください。

### 4 最後に

家庭と学校が協力して子供を支えることが大事です。学校の指導や対応等について、気になることがあれば、気軽にご相談ください。今年度もよろしく願いいたします。



フォーサイトを活用し、見通しを持った生活を！

なお、PTA総会にご出席されなかった家庭へは、資料(PTA要覧)を8日(月)に生徒便で配布しました。総会では、PTA会費が500円減額になり、体育後援会費が500円増額になったことを始め、全ての協議内容が承認されました。議長をお努めいただきました宮司様、山下前PTA会長はじめ旧役員の方々、誠にありがとうございました。塩谷新PTA会長はじめ新役員の方々を中心に、生徒たちのために今年度のPTA活動も盛り上げていただきたいと思います。

## 5月の一事徹底

### 立腰の徹底

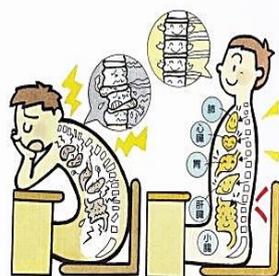
～正しい姿勢で授業に集中～

授業で机に伏せると眠たくなるのと同じように、姿勢が整えばやる気が出るものです。5月に入り、本格的に授業も始まりしました。連休明けの休みモードから、姿勢を正すことで、集中モードに切り替えましょう。

立腰とは、腰骨(骨盤)が立つことであり、立腰すると自然と姿勢がよくなります。

姿勢が良くなると、内臓の動きが良くなります。また、立腰で姿勢がシャンとすると、脳への血流が良くなり、頭の動きも良くなります。そして、集中力や忍耐力、やる気がみなぎってくるのです。

(日本立腰協会 HP より抜粋)



### つながる小中合同研修会

8日(月)本校にて、第1回北中校区小中合同研修会を実施しました。当日は、各教室に分かれてリモートで全体会を開き、本校区の小中一貫教育の確認や、薩摩川内市教育委員会が委嘱され、本中学校区の4校がモデル校として取り組む国立政策研究所の「子どもの発達を支える生徒指導に関する調査研究事業」について、市教委の中野専門員より説明を受けました。

その後、分科会1として教科部会、分科会2として領域部会を実施し、今年度の目標や活動等について話し合いました。小中一貫である亀山小・可愛小・育英小・川内北中の4校で連携を図り、義務教育9日間で子供たちの生きる力を育てていきます。



## 交通安全教室

9日(火)の6校時、2,3年生は学級で自転車の安全な利用についてのビデオ視聴、1年生は校庭で川内警察署のご指導の下、自転車の点検の仕方や自転車の安全な乗り方の実技講習を実施しました。使用した自転車のサイズが体に合わなかったためか、中にはふらつく生徒もいましたが、皆まじめに取り組んでいました。



一時停止や、駐車車両を追い越す際の確認など、今回の学習を日常でも生かし、交通事故0で1年間過ごしましょう。

## きらり北中生

家庭訪問期間のある日、地域の方から学校へ電話がありました。苦情の電話ではないかと心配して教頭が受けましたが、内容は次の通り。

可愛小学校1年生の保護者ですが、今日子供が学校の帰りに転んで泣いていたところ、北中の1年生男子2名が、わざわざ家まで送り届けてくれました。とても親切にしてくれてうれしかったので、お礼が言いたくて電話しました。

電話を受けた教頭は、とても喜んでいましたが、その10分後に、また次の電話がありました。

小学生1年生の保護者ですが、今日学校の帰りに家の子が転んでひざを擦りむいたところ、北中の1年生男子3名が、ドラッグ11でカットバンをもらって手当てしてくれました。お礼が言いたくて電話しました。



続けざまにうれしい電話が2件あり、その場にいた職員みんな、幸せな気持ちになりました。優しさは人を幸せにし、その人を輝かせます。きらり、北中生です。

前日の晩に翌日の準備を必ず済ませ、忘れ物0へ挑戦